



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月25日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田畑 禎章
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営企画室長 (氏名)酒井 雅人 (TEL) (078) 942-2345
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,038	9.6	1,093	13.8	1,091	9.5	652	5.5
2019年3月期第2四半期	15,541	1.0	960	3.9	996	5.6	619	1.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 629百万円 (10.0%) 2019年3月期第2四半期 572百万円 (△6.6%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	32	09	—	—
2019年3月期第2四半期	32	86	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	29,386	61.7	18,423	61.7		
2019年3月期	29,080	57.7	17,038	57.7		

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 18,142百万円 2019年3月期 16,778百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	10 00	—	15 00	25 00	
2020年3月期	—	10 00	—	—	—	
2020年3月期(予想)	—	—	—	5 00	15 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	30,900	△2.8	1,550	△24.6	1,520	△28.9	930	△30.8	45	72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	20,703,000株	2019年3月期	20,703,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	112,695株	2019年3月期	1,816,446株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	20,342,655株	2019年3月期2Q	18,838,590株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	
四半期包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は回復基調で推移しました。一方、海外では、米中貿易摩擦の長期化で米中の景気を減速させるなど世界経済に与える影響が懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社の事業に関連する業界は、国内は、政府政策のものづくり補助金の効果もあって、設備投資は緩やかに回復しました。一方、海外では、米中貿易摩擦の影響により自動車関連からの需要が減速し、厳しい事業環境となっております。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は、中国、米国での自動車関連及び中国でのIT電子機器関連からの需要が低調であったことから、受注高は133億4千4百万円（前年同四半期比20.7%減）、売上高は受注残があったことから、170億3千8百万円（同9.6%増）となりました。このうち、国内売上高は58億2千9百万円（同9.5%増）、海外売上高は112億8百万円（同9.7%増）となり、海外比率は65.8%となりました。

利益につきましては、売上高が増加したことから、営業利益は10億9千3百万円（前年同四半期比13.8%増）、経常利益は10億9千1百万円（同9.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億5千2百万円（同5.5%増）となりました。

製品別の売上の状況は、以下の通りです。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、国内は容器類などの生活用品関連や自動車関連が堅調に推移しました。海外では中国でのIT電子機器関連は減少しましたが、欧州や米州での生活用品関連が堅調に推移しました。その結果、売上高は133億6百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

[ダイカストマシン]

自動車関連向けを中心とするダイカストマシンにつきましては、海外では東南アジアは堅調に推移しましたが、国内は減少しました。その結果、売上高は37億3千1百万円（前年同四半期比8.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4億3千8百万円減少しました。これは、主に売上債権の増加15億9千万円があったものの、現金及び預金の減少7億4千9百万円、未収消費税等を含むその他流動資産の減少7億3千5百万円及びたな卸資産の減少5億4千1百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて7億4千4百万円増加しました。これは、主に関係会社株式の取得等による投資有価証券の増加5億8千8百万円及び有形固定資産の増加1億5千1百万円があったことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9億2千4百万円減少しました。これは、主に前受金等を含むその他流動負債の減少4億8千1百万円及び仕入債務の減少3億9千3百万円があったことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億5千4百万円減少しました。これは、主に長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少1億円及び退職給付に係る負債の減少5千3百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて13億8千4百万円増加しました。これは、主に第三者割当等による自己株式の処分を行ったことによる自己株式の減少7億9百万円、当該自己株式の処分による資本剰余金の増加3億2千9百万円及び利益剰余金の増加3億6千9百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、国内は、緩やかな回復基調で推移することが期待されるものの、海外では、国際的に深刻化する米中貿易摩擦の長期化などにより、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような市場環境のもと、当社グループは、中長期的な計画・方針のもと収益拡大に向けた事業活動を展開しておりますが、当第2四半期累計期間の売上高は、予想を上回る結果となりましたが、受注高につきましては、予想に届かない月が続いたことから、第3四半期以降の売上高が前回発表予想を下回る見込みとなりました。利益につきましても、原価低減活動による利益率の改善を見込んでいたものの、第3四半期以降の売上高が大幅に減少することから、前回発表予想を下回る見込みとなりました。この結果、通期の業績予想について、下記の通り修正いたします。

2020年3月期通期業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	2,200	2,200	1,350	65 66
今回修正予想(B)	30,900	1,550	1,520	930	45 72
増減額(B-A)	△1,100	△650	△680	△420	
増減率(%)	△3.4	△29.5	△30.9	△31.1	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	31,780	2,054	2,137	1,344	71 30

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,613	4,863
受取手形及び売掛金	5,927	6,858
電子記録債権	1,338	1,997
商品及び製品	3,176	2,678
仕掛品	3,056	2,983
原材料及び貯蔵品	411	440
その他	1,516	780
貸倒引当金	△8	△10
流動資産合計	21,030	20,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,677	3,722
機械装置及び運搬具（純額）	1,912	1,897
工具、器具及び備品（純額）	116	113
土地	780	780
リース資産（純額）	4	3
建設仮勘定	52	178
有形固定資産合計	6,544	6,696
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	219	807
繰延税金資産	524	511
退職給付に係る資産	136	136
その他	59	54
貸倒引当金	—	△3
投資その他の資産合計	940	1,507
固定資産合計	8,050	8,794
資産合計	29,080	29,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,293	3,810
電子記録債務	1,236	1,326
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払費用	726	725
未払法人税等	300	256
未払消費税等	14	14
製品保証引当金	123	132
役員賞与引当金	25	13
その他	1,505	1,023
流動負債合計	9,227	8,302
固定負債		
長期借入金	300	200
退職給付に係る負債	2,503	2,449
その他	11	9
固定負債合計	2,814	2,659
負債合計	12,041	10,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506	2,506
資本剰余金	2,053	2,382
利益剰余金	12,874	13,243
自己株式	△749	△40
株主資本合計	16,685	18,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74	85
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	28	△31
退職給付に係る調整累計額	△8	△5
その他の包括利益累計額合計	93	49
非支配株主持分	260	281
純資産合計	17,038	18,423
負債純資産合計	29,080	29,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	15,541	17,038
売上原価	11,931	13,178
売上総利益	3,609	3,860
販売費及び一般管理費	2,649	2,767
営業利益	960	1,093
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	4
固定資産賃貸料	33	33
受取補償金	—	17
その他	21	18
営業外収益合計	60	74
営業外費用		
支払利息	1	2
手形売却損	5	1
固定資産除却損	0	2
固定資産賃貸費用	4	4
為替差損	10	44
支払手数料	0	11
その他	1	8
営業外費用合計	24	75
経常利益	996	1,091
特別損失		
固定資産除却損	—	96
特別損失合計	—	96
税金等調整前四半期純利益	996	995
法人税、住民税及び事業税	337	322
法人税等調整額	17	5
法人税等合計	355	328
四半期純利益	641	667
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	619	652

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	641	667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	11
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△93	△52
退職給付に係る調整額	6	3
その他の包括利益合計	△68	△37
四半期包括利益	572	629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558	608
非支配株主に係る四半期包括利益	14	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。